

## 【シンガポール国立大学の教授と大学院生が桜井まちづくり視察と研修に来訪決定】

都市再生推進法人桜井まちづくり株式会社は、地域活性化と持続可能なまちづくりにおいて国際的な注目を集めています。このたび、シンガポール国立大学の教授と大学院生が、奈良県桜井市を訪れ、私たちのまちづくりの取り組みを現地視察すると共に6日間の実習プログラムを行うことが決定しました。

### 視察スケジュールと現地実習プログラムの概要:

- **視察・実習期間:** 9月21日(土)～26日(木) ※別紙1 実習プログラムご参照
- **メンバー:** シンガポール国立大学デザイン工学部建築学科の教授と大学院生10名(うち男性5名女性5名)
- **実施場所:** 桜井本町通および駅前周辺エリア～ゲストハウス和櫻に投宿し、集中セッションを実施
- **地域コミュニティとの交流:** 桜井まちづくり株式会社のメンバーや桜井市行政メンバー、桜井駅周辺の事業者や住民へのヒアリングを通じて、地域の現状とニーズを深く理解します。
- **桜井駅南エリア再デザインについて大阪工業大学とのワークショップ実施:** 現在、桜井駅南エリアで国交省のまちなかウォークアブル推進事業として弊社とともに調査と社会実験を行っている大阪工業大学都市デザイン工学科の大学院生との合同セッションを実施。双方の知見を共有し、まちづくりの新たな視点と駅前エリアのデザインを探ります。
- **4か月間のマスターコース:** 現地視察だけでなく、大学院生たちは8月から11月まで4か月にわたる景観建築マスターコースに参加し、チームとして個別プロジェクトを行います。この課程では、公共空間の再生や都市設計のアプローチ、市民活動によるボトムアップ型のまちづくり活動を学びます。
- **プロジェクト課題:** A liveable and healthy city with vibrant street space《日本の第一番目の首都として千年以上の歴史を語る公共空間のビジョンを探る》をテーマに各プロジェクトでは、公共交通機関の利用やコミュニティプロセスの統合、地元のアイデンティティを尊重しながら、周辺地域の生活の質と社会的つながりをどのように改善するかが課題として設定されています。

### 歴史・文化・自然の価値を世界へ発信するチャンス:

桜井市エリアは「国のはじまり」とされる歴史的な価値を持ち、豊かな文化と自然に恵まれています。この視察は、私たちのまちづくり活動の取組とアイデア共有のみならず、桜井市エリアの価値を国際的にアピールする絶好の機会と捉えています。また、来年開催の大阪・関西万博や、現在取り組んでいる飛鳥・藤原の世界遺産登録申請に向けて、東の玄関口である桜井市と桜井駅周辺の魅力を世界に伝える重要なステップとなることを期待しています。

お問い合わせ先: 都市再生推進法人桜井まちづくり株式会社 ※別紙2 法人概要資料ご参照

[連絡先情報] 代表取締役社長 岡本 健 電話 0744-45-1322

Mail: sakuraimachizukuri@kind.ocn.ne.jp

## 都市再生推進法人桜井まちづくり株式会社について

### 概要:

桜井まちづくり株式会社は、地域住民や企業と連携し、歴史的資産の保護と観光振興を通じて、地域の魅力を引き出しています。持続可能な開発を軸に、エコフレンドリーな取り組みを推進し、未来に向けたまちづくりを行っています。また、地元の文化や伝統を尊重しつつ、新しい価値を創造することで、地域の活性化を目指しています。事業内容は別添の会社概要をご参照ください。

## シンガポール大学について

シンガポール大学(National University of Singapore, NUS)は、シンガポールを代表するトップクラスの公立大学であり、世界的にも高く評価されています。1905年に設立され、アジア全体でも最も古い大学の一つとして知られています。

### 学問・研究

NUSは、幅広い分野で質の高い教育と研究を提供しており、特に工学、ビジネス、法律、医学、社会科学、情報技術などの分野で強みを持っています。多くの学部・大学院プログラムがあり、学生は自分の興味やキャリア目標に応じたコースを選択できます。

### 国際的な評価

NUSは、国際的な大学ランキングでも常に上位にランクインしており、2024年のQS世界大学ランキングでは第8位にランクされています。この評価は、研究の質、教育の水準、国際的なネットワークなどに基づいています。

引率のシンガポール大学 Casey, Nai-Huei Wang 教授(ハーバード大出身)

